

専攻科食物栄養専攻教育課程

(令和3年度入学生に適用)

区 分	授 業 科 目	講義 演習 実習の別	単 位 数		担当教員名 ()内は 非常勤講師	毎 週 授 業 時 間 数								修了要件		備 考	
			必修	選択		1 学 年		2 学 年		4年制 栄養士 養成課程 注1	専攻科 注2						
						前期 必 選	後期 必 選	前期 必 選	後期 必 選								
専 門 科 目 A 群 【講義科目】	栄養に関する総合的な科目	栄養学特論Ⅰ	講	2	藤 田		2							28 単位以上	28 単位以上		
		栄養学特論Ⅱ	講	2	大 森	2											
		栄養学特論Ⅲ	講	2	(歌・清水・田口)藤田								2				
	人体の仕組みに関する科目	臨床医学Ⅰ	講	2	中 山		2										
		臨床医学Ⅱ	講	2	中 山			2									
		解剖生理学特論	講	2	中 山			2									
		生化学特論	講	2	藤 田					2							
		運動生理学特論	講	2	(渡 邊)								2				
	食物に関する科目	食品学特論Ⅰ	講	2	竹 内	2											
		食品学特論Ⅱ	講	2	竹 内			2									
		調理学特論	講	2	半 田	2											
	臨床栄養に関する科目	臨床栄養学特論Ⅰ	講	2	稗 苗			2									
		臨床栄養学特論Ⅱ	講	2	稗 苗			2									
	公衆栄養に関する科目	公衆栄養学特論	講	2	(加藤久・由田)					2							
		健康管理概論	講	2	(龍 波)								2				
	保健衛生に関する科目	保健衛生学特論Ⅰ	講	2	角 田	2											
		保健衛生学特論Ⅱ	講	2	角 田			2									
		食品衛生学特論	講	2	角 田			2									
	栄養指導に関する科目	栄養教育特論	講	2	高 木	2											
		給食管理特論	講	2	太 田								2				
栄養士総合特論Ⅰ		講	2	担当各教員					2								
栄養士総合特論Ⅱ		講	2	担当各教員							2						
計				20	24		10	4	4	10	4	2	2	8			
専 門 科 目 B 群 【演習・実験・実習科目】	栄養に関する演習・実験・実習科目	応用栄養学特別実習	実	1	大 森						3			6 単位以上	6 単位以上	臨地実習：病院 臨地実習：保健所等	
		調理学特別実習	実	1	半 田								3				
		臨床栄養学特別実習	実	1	稗 苗			3									
		臨床栄養学学外実習	実	2	稗 苗				※								
		公衆栄養学特別演習	演	1	(加藤久)稗苗					2							
		公衆栄養学学外実習	実	1	稗 苗						※						
		栄養教育特別演習	演	1	高 木					2							
		栄養士総合特別演習	演	1	稗 苗			2									
		特別研究Ⅰ	演	4	専攻科専任教員	4	4										
		特別研究Ⅱ	演	2	専攻科専任教員					2		2					
計				9	6		4	0	9	2	4	3	2	3			

区 分	授 業 科 目	講義 演習 実習 の別	単 位 数		担当教員名 ()内は 非常勤講師	毎 週 授 業 時 間 数								修 了 要 件		備 考
			必 修	選 択		1 学 年		2 学 年		4年制 栄養士 養成課程 注1	専攻科 注2					
						前 期	後 期	前 期	後 期							
						必 選	必 選	必 選	必 選							
関 連 科 目	臨 床 心 理 学 特 論	講	2		(和 澤)	2							4 単 位 以 上	4 単 位 以 上		
	社 会 福 祉 特 論	講	2		関							2				
	発 達 心 理 学 特 論	講	2		(和 澤)							2				
	情 報 処 理 特 論	演	1		(松村・土田)	2										
	経 営 情 報 特 論	講	2		井 坂				2							
	健 康 科 学 文 献 講 読 I	演	1		望 月	2										
	健 康 科 学 文 献 講 読 II	演	1		中 山			2								
計			0	11		0	6	0	2	0	2	0	4			
総 計			29	41		14	10	13	14	8	7	4	15			

注1 四年制栄養士養成課程の修了要件は、栄養士養成課程での62単位以上を修得し（又は栄養士資格を有する者）、専攻科での62単位を合わせた124単位を修得することが必要である。

注2 専攻科食物栄養専攻の修了要件は専攻科で62単位以上を修得することが必要である。

注3 管理栄養士国家試験受験資格および栄養学学士の取得については「管理栄養士国家試験受験資格と学士（栄養学）の学位取得について」を参照。

授業科目名	生化学特論			科目コード	A113-31				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論		後継科目	無し					
関連科目	栄養学特論、解剖生理学特論、臨床医学、運動生理学特論、食品学特論、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	管理栄養士に求められる生化学の知識を深めるため、ヒトの体を構成する生体分子の機能や代謝に関して分子レベルで解説する。また、生体反応の制御や生物個体の疾病の発症と栄養素との関連について分子生物学的見地から説明する。								
学習目標	管理栄養士国家試験に必要な生化学の知識をつけるとともに、分子栄養学の概要を理解する。								
キーワード	生化学、分子栄養学								
テキスト・ 参考書等	参考書：栄養科学イラストレイテッド「生化学 第3版」 園田勝編 羊土社 参考書：栄養科学イラストレイテッド「分子栄養学」 加藤久典 藤原葉子編 羊土社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士に必要な生化学の知識および分子栄養学の知識を習得している。								
LO-2									
LO-3	生化学・分子栄養学の知識を適切に表現する力がある。								
LO-4	生化学・分子栄養学の知識を積極的に学習しようとする意欲を持つ。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	60		35			5			100
LO-1	60								60
LO-2									
LO-3			20						20
LO-4			15			5			20
LO-5									
備考	A. 講義の中で行う口頭試問に対し、意欲的に回答する姿勢を評価する。 課題には、コメントを付けて返却する。 課題シート								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	細胞とその構成成分	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第2回	タンパク質とその働き	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 第1回課題はこちら（4/26まで）	120分
第3回	核酸と生体エネルギー	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。 第3回課題はこちら（5/9まで）	120分
第4回	糖質の代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第5回	糖質の代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第6回	脂質の代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第7回	アミノ酸代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第8回	中間代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第9回	ヌクレオチドの代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第10回	遺伝子発現	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

第11回	遺伝子発現の調節と生命現象とのかかわり	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第12回	ヒトの疾患と遺伝子	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第13回	エピジェネティクスと栄養	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第14回	情報伝達機構と受容体	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第15回	新しい分子栄養学の発展	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

授業科目名	運動生理学特論			科目コード	A113-41					
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能		担当教員名	渡邊 敦也						
実務経験										
開講時期	2年後期		授業の方法	講義						
必修・選択	選択		単位数	2単位						
前提科目(知識)	解剖生理学特論 臨床医学 臨床医学 生化学特論		後継科目							
関連科目										
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格									
授業の概要	安静時の生理学に対して、運動時にそれらがどうなるのかを深く学びます。運動はスポーツや楽しむ目的で行うだけでなく、疾病の予防や治療にも貢献できるものです。本講義では、主にエネルギー代謝とそれを支える心肺系、骨格筋の働きについて解説します。									
学習目標	運動がどのような生理的刺激となり身体がどんな反応を示すのか、そのメカニズムを理解し、運動がなぜ健康づくりに重要なのかを説明できることを目標とします。									
キーワード	骨格筋 無酸素性運動 有酸素運動 トレーニング									
テキスト・ 参考書等	テキスト、参考書：特に指定しない									
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果									
LO-1	個人や集団に適切に健康管理や健康指導を行うための運動生理学の専門知識と理解力を修得していること。									
LO-2										
LO-3	学習した知識を活用し、運動によって生体内で起こる事象についての確に説明・考察することができること。									
LO-4										
LO-5	豊かな人間性、幅広い教養を有し、栄養の専門職としての使命感と責任感をもち、講義に臨んでいること。									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計	
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C		
総合評価(割合)	60	20				20			100	
LO-1	45	15							60	
LO-2										
LO-3	15	5							20	
LO-4										
LO-5						20			20	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト・参考書は特に指定しませんが、講義用にノートを用意しておいてください。 ・誤答の多い設問に模範解答を示し、丁寧に解説をします。 ・その他のAは授業への積極的な取り組みを評価します。 									

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	ガイダンス、運動生理学 - 概論	
	【予習】関連する過去の講義の内容についてしっかりと復習しておくこと。	120分
	【復習】講義用のノートを作成し、内容をまとめる。	60分
第2回	呼吸(換気)について	
	【予習】呼吸(外部から取り込んだ酸素と体内の二酸化炭素の交換)について、調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第3回	心循環について	
	【予習】運動中の心機能の変化について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第4回	代謝について	
	【予習】3つのエネルギー代謝機構(ATP-CP系、解糖系、酸化系)について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第5回	代謝について	
	【予習】ATPの合成について調べておく。	60分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	120分
第6回	骨格筋について	
	【予習】骨格筋の収縮メカニズムについて調べておく。	120分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	60分
第7回	骨格筋について	
	【予習】筋線維のタイプについて調べておく。	120分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	60分
第8回	前半のまとめ(前半の講義内容に関する小テスト)	
	【予習】これまでの講義内容を復習しておく。	90分
	【復習】小テストの解答と解説について復習する。	90分
第9回	運動と酸素消費について	
	【予習】漸増負荷試験について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第10回	運動と神経について	
	【予習】運動単位(motor unit)について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分

第11回	トレーニングと骨格筋	
	【予習】筋肥大について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第12回	トレーニングと骨格筋	
	【予習】骨格筋の損傷について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第13回	身体の酸化(活性酸素)について	
	【予習】活性酸素について調べておく。	60分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	120分
第14回	運動と疾病について	
	【予習】生活習慣病について調べておく。	60分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	120分
第15回	運動とエネルギーについて・これまでの講義のまとめ	
	【予習】	0分
	【復習】これまでの講義内容を復習し、ノートにまとめる。	180分

授業科目名	栄養学特論			科目コード	A131-24				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	歌 大介 清水 貴浩 田口 雅登 藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論 栄養学特論		後継科目	なし					
関連科目	臨床栄養学 臨床医学 ・								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養国家試験受験資格								
授業の概要	「売薬王国とやま」とも呼ばれるように、富山県（越中）は江戸初期から始まった売薬で全国的に知られている。一方、病院に通院・入院している患者のほとんどが何らかの薬物療法を受けており、食事・栄養療法を行う場合、薬物療法や他の治療法との関連性を知っておく必要がある。チーム医療を行う管理栄養士にとって、栄養だけでなく、薬に関する知識も必要であり、それを反映して管理栄養士国家試験にも薬を含む医療系問題の出題数が増えている。講義では、薬理学、医薬品安								
学習目標	薬と栄養の関わりを理解し、管理栄養士国家試験出題レベルの薬物の概要を説明できるようになること。								
キーワード	薬 食 相互作用 主作用 副作用								
テキスト・ 参考書等	授業中に配布								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	身の回りの薬と栄養との関係を理解することができる								
LO-2									
LO-3	薬と食の相互作用を理解し、食べ合わせについて思慮できる。								
LO-4									
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	75								75
LO-2									
LO-3	25								25
LO-4									
LO-5									
備考									

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション (藤田恭輔)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】授業の全体像を確認する	150分
第2回	薬理学入門 総論 くすりの作用機序 (歌大介)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第3回	薬理学入門 中枢神経系に作用する薬 (歌大介)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第4回	薬理学入門 腎臓に作用する薬 (歌大介)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第5回	薬理学入門 消化器系に作用する薬 (歌大介)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第6回	食物と依存 (歌大介)	
	【予習】富山の薬の歴史について調べる	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第7回	富山の薬 (清水 貴浩)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第8回	薬ができるまで (清水 貴浩)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第9回	薬の主作用・副作用 (清水 貴浩)	
	【予習】製薬について調べる	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第10回	クスリのカタチ (剤形) (田口 雅登)	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分

第11回	食べ合わせ・飲み合わせ（相互作用）（田口 雅登）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第12回	食べ合わせ・飲み合わせ（相互作用）（田口 雅登）	
	【予習】	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第13回	クスリは、いつ使う？（田口 雅登）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第14回	薬膳の基礎（藤田恭輔）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第15回	薬膳の食材（藤田恭輔）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分

授業科目名	応用栄養学特別実習			科目コード	A131-26				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	大森 聡					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	実習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	応用栄養学 応用栄養学 栄養学特論		後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	栄養士免許・栄養教諭二種免許の各資格に必須								
授業の概要	妊娠授乳期、乳児期、幼児期、学童期、思春期、成人期、高齢期の各ライフステージと、特殊環境、ストレス、スポーツ時についての心身の特徴、食事摂取基準、栄養アセスメントや健康維持増進のための献立作成ができるとともに、調理技術を習得する。								
学習目標	各ライフステージの心身の特徴を理解し、健康を維持増進できるような献立作成・調理技術を習得する。								
キーワード	ライフステージ 健康維持増進 食事摂取基準 献立作成								
テキスト・ 参考書等	管理栄養士国家試験 受験必修キーワード集 第10版 女子栄養大学出版社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	各ライフステージの特徴を理解し、健康を維持増進できるような食事の在り方を習得する。								
LO-2	栄養士として、適切な献立作成能力及び調理技術を習得する。								
LO-3	様々なケースに対して、既履修科目の知識や参考教材等を検索することで、より望ましい献立作成ができるようにする。								
LO-4	献立作成、調理実習に対して積極的な態度を習得する。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	30		70						100
LO-1			20						20
LO-2			30						30
LO-3			20						20
LO-4	30								30
LO-5									
備考	期末試験および期末課題あり 試験については、要望があった場合のみ答案をみせる。 課題については、必要に応じて返却する。 右記のアクティブラーニングを単元ごとに実施します：グループワーク、プレゼンテーション、実習、ディスカッション、								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 実習の説明、グループ決め、スケジュール決め等	
	【予習】	30分
	【復習】	30分
第2回	勉強会形式の資料作成、発表準備	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	70分
第3回	勉強会形式	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	70分
第4回	勉強会形式	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第5回	勉強会形式	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第6回	勉強会	
	【予習】料理教室形式発注表 、 とともに記入してください。 は学校に在庫があるものです。 にないものは に記入してください。	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第7回	料理教室形式	
	【予習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注	30分
	【復習】料理教室のブログ記事は課題提出 に提出すること。ㄥ切次回実習前日17:00	60分
第8回	料理教室形式	
	【予習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注	30分
	【復習】料理教室のブログ記事は課題提出 に提出すること。ㄥ切次回実習前日17:00	60分
第9回	料理教室形式	
	【予習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注	30分
	【復習】料理教室のブログ記事は課題提出 に提出すること。ㄥ切次回実習前日17:00	60分
第10回	料理教室形式	
	【予習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式 発注	30分
	【復習】料理教室のブログ記事は課題提出 に提出すること。ㄥ切次回実習前日17:00	60分

第11回	料理教室形式	
	【予習】料理教室デモンストレーション、資料作成	30分
	【復習】料理教室のブログ記事は課題提出 に提出すること。↖切次回実習前日17:00	60分
第12回	運動栄養学実習 /勉強会 勉強会形式は運動栄養学実習終了後実施	
	【予習】前日の夕食は必ず摂取し、当日の朝は必ず糖質源を摂取する。 これらを厳守しない場合は、運動栄養学の実習ができないので注意する。	30分
	【復習】測定結果のデータ整理	60分
第13回	運動栄養学実習 /勉強会 勉強会形式は運動栄養学実習終了後実施	
	【予習】前日の夕食は必ず摂取し、当日の朝は前回の運動負荷試験と同様のメニューから炭水化物源を抜いた献立を摂取する。 これらを厳守しない場合は、運動栄養学の実習ができないので注意する。	30分
	【復習】測定結果のデータ整理	60分
第14回	運動栄養学実習 /勉強会 勉強会形式は運動栄養学実習終了後実施	
	【予習】前日の夕食は必ず摂取するが、当日の朝は何も摂取しない。 これらを厳守しない場合は、運動栄養学の実習ができないので注意する。	30分
	【復習】測定結果のデータまとめ 運動栄養学実習のレポートは課題1に提出 ↖切は次回実習前日17:00	60分
第15回	料理教室形式	
	【予習】料理教室形式資料収集	30分
	【復習】料理教室のブログ記事は課題提出 に提出すること。↖切7日後の17:00 課題 レシピコンテスト応募 https://www.umamikyo.gr.jp/contest/2022/index.html	60分

授業科目名	公衆栄養学特論			科目コード	A133-20				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	加藤 久 由田 克士					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	(短期)大学等で履修した公衆栄養学、または類似科目 栄養教育特論		後継科目	公衆栄養学特論 公衆栄養学特論 (公衆栄養学臨地実習)					
関連科目	栄養教育特論、応用栄養学特論(栄養学各論)、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	地域住民の健康の維持・増進、QOLの向上を図るために、対象をとりまく地域社会の情報を収集・分析し、総合的に健康に関わる栄養上の問題点を発見する能力を養う。また、それぞれの集団に適切な栄養サービスを提供するプログラムの作成・実施・評価を行うことができる総合的なマネジメントに必要な理論と方法を習得する。いくつかの、学生のグループを作り、異なった範囲を理解し他のグループに説明する方法も聞いて理解を深める。								
学習目標	1、栄養士の業務である個人、集団(地域)の栄養教育の知識と技能を習得する。 2、問題点の把握、解決法の構築、対象者への説明・実践法の提示、支援方法などを修得する。								
キーワード	公衆栄養、栄養教育								
テキスト・ 参考書等	古野純典 等 編集 「健康・栄養科学シリーズ 公衆栄養学」 南江堂								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	集団(地域)の栄養や健康の現状や課題、調査・分析方法、行政施策等をふまえた上で、地域への栄養教育の意義・方法等を理解し説明ができる。								
LO-2									
LO-3	集団(地域)の栄養や健康の現状や課題・行政施策等をふまえた上で、個人や集団への栄養教育・栄養指導を、基本的な範囲で立案することが可能である。								
LO-4									
LO-5									
評価方法/ LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		20			10			100
LO-1	50		10			10			70
LO-2									
LO-3	20		10						30
LO-4									
LO-5									
備考	成績評価は以下の ~ を基にして総合的に判定する。 レポート：2回各10点、 試験：70点 受講意欲・態度：10点(A) 個人の食生活を正しく変容させるには、自分自身が変わり対象を理解することから始まり、正確な知識と変容してもらうためのいろいろの技能が必要です。身のまわりの事に興味・関心を持ち、考え方、行動を変容してもらう方法のひき出しを作りましょう。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	公衆栄養学の概念、栄養関連法規	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第2回	栄養関連法規	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第3回	栄養施策	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第4回	栄養施策・栄養指針	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第5回	食事摂取基準とは	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第6回	食事摂取基準の活用	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第7回	公衆栄養マネジメント（概念・アセスメント）	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第8回	公衆栄養マネジメント（計画・実施・評価）	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第9回	健康日本21	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。またテスト等に向けた総復習も行う。	100分
第10回	特定健康診査・特定保健指導	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業と関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。またテスト等に向けた総復習も行う。	100分

第11回	諸外国における健康・栄養問題の現状と課題	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。またテスト等に向けた総復習も行う。	100分
第12回	(由田担当)集中授業 栄養疫学	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第13回	(由田担当)集中授業 国民健康・栄養調査	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第14回	(由田担当)集中授業 我が国の健康・栄養の現状	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第15回	(由田担当)集中授業 我が国の健康・栄養の課題	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。定期試験のため、全ての授業を復習・まとめを行い準備をする。	400分

授業科目名	公衆栄養学特別演習			科目コード	A133-22				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	加藤 久 稗苗 智恵子					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	1単位					
前提科目(知識)	公衆栄養学特論		後継科目	公衆栄養学学外実習(臨地実習:保健所等)					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	公衆栄養学持論 で学ぶ知識や技能を演習で確認し習得する。併せて、公衆栄養学特論 (臨地実習)に向けて、下準備、研修テーマを決定する。								
学習目標	個人、集団の栄養教育のためのアセスメント、栄養計画、実施、評価のあり方をマスターする。								
キーワード									
テキスト・ 参考書等	古野純典 編集 「健康・栄養科学シリーズ 公衆栄養学」 南江堂 その他、プリント配布								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1									
LO-2	日本の食に関する、行政施策・法令等を理解したうえで、個人、集団の栄養教育のためのアセスメント、栄養計画、実施、評価について、実践力を身に付ける。								
LO-3									
LO-4									
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			60		20	20			100
LO-1									
LO-2			60		20	20			100
LO-3									
LO-4									
LO-5									
備考	演習としてアクティブラーニングを行う。 成績評価は以下の ~ を基にして総合的に判定する。 レポート: 4回各15点 計60点、発表: 4回各5点 計20点、 受講意欲・態度: 20点(A) 常に、自ら学ぶ姿勢で、管理栄養士としての知識・技能を習得する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(加藤担当) 公衆栄養学の概念	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第2回	(加藤担当) 我が国の食の変遷と現状	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第3回	(加藤担当) 栄養関連法規	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第4回	(加藤担当) 我が国の栄養施策	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第5回	(加藤担当) 食事摂取基準	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第6回	(加藤担当) 食事摂取基準の活用	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第7回	(加藤担当) 地域のアセスメント	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第8回	(加藤担当) 栄養調査の種類および調査の実施	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第9回	(加藤担当) 栄養調査の集計およびまとめ	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第10回	(加藤担当) 諸外国の栄養の現状と問題点	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学 のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分

第11回	(加藤担当) 公衆栄養活動	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第12回	(加藤担当) 公衆栄養活動の実際	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学のノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第13回	(稗苗担当) 臨地実習の目的	
	【予習】公衆栄養学ま臨地実習の前年度実施資料をよく読み、各自の研修テーマを絞り込んでおく。	45分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。	15分
第14回	(稗苗担当) 県や市の公衆栄養を担う栄養士業務を学ぶ。 各世代の食育等について考える。	
	【予習】臨地実習予定の市町村等管轄地域の状況を調べする。	45分
	【復習】いただいた資料を基に、どのような課題があり、解決のためにどんな事業が展開されているかまとめる。	15分
第15回	(稗苗担当) 富山県の栄養行政・事業をまとめる。また、各事業がどの法律に基づいて展開されているものなのかを調べまとめる。	
	【予習】富山県健康課からいただいた資料を読み理解を深める。	0分
	【復習】授業を復習し、ノートを整理しておく。公衆栄養学の臨地実習のスケジュールを確認するとともに、健康チェックを適切に行う。	15分

授業科目名	公衆栄養学学外実習（臨地実習：保健所等）			科目コード	A133-24				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	稗苗 智恵子					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	実習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	実習は公衆栄養学特論の授業を終えた前期末試験終了後に行う。学内で学んだ知識・技能を整理す		後継科目						
関連科目	公衆栄養学他管理栄養士養成のための全既取得科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	厚生センター・保健所や市町村保健センターなどにおいて、実習施設の指導者のもとで臨地実習を行う。、実習は2年生の8月～9月に1週間（45時間:1単位）、実習施設と打合せ調整をして行う。事前事後指導は学内で行い、実習報告書を冊子として作成し、発表会を行う。コロナウイルス等蔓延のため、実習が遠隔等になることもある。								
学習目標	実践の場で、アセスメント、課題発見、解決のための事業に参加する。栄養評価・判定に基づく適切なマネージメントを行うために必要な専門的知識及び技術の統合を図り、管理栄養士として具備すべき知識及び技能を習得する。								
キーワード	公衆衛生 公衆栄養 多職種協働								
テキスト・ 参考書等	公衆栄養学特論および公衆栄養学特別演習で使用した教材他								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士として働くための知識や理解力を持っていること。								
LO-2	栄養計画を様々な形で実践する力があること。								
LO-3	栄養スクリーニング、アセスメントに基づき、栄養計画が立案できること。								
LO-4	実習成果をまとめ、発表に至るまでの経過を含め、責任ある行動をとることができること。								
LO-5	公衆栄養の場におけるモラル・責任感を持ち、表現力豊かに対応することができること。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)						100			100
LO-1						20			20
LO-2						20			20
LO-3						20			20
LO-4						20			20
LO-5						20			20
備考	自身の健康管理に気をつけて、意欲的に学ぶ、アクティブラーニングとする。 実習態度（実習施設評価を含む）、実習レポート、課題発表までを、総合的に評価する。 また、厚生センターや保健所業務の体験について、広い視野に立って栄養管理業務に置き換えて読み取ることも学びとする。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	富山県厚生部健康課および富山市保健所地域健康課の管理栄養士から、富山県や富山市の栄養行政の実際と課題をお聞きする。（オリエンテーション） 日程および実習施設決定 実習の心得・注意事項	
	【予習】実習施設のホームページや資料を確認する。健康・栄養の課題にはどのような特徴があるか把握する。	90分
	【復習】臨地実習で必要と考えられる資料、データ、基準等を整理する。	90分
第2回	事前指導 第1回目 富山県や富山市の健康増進計画の目標値について確認し、栄養行政や実習課題について検討する。 実習ノート・健康チェック票の記入について	
	【予習】実習施設へ交通経路も含め、安全な通勤の確認。課題を掘り下げて何を知りたいのか具体的な事柄を記述する。	90分
	【復習】自身の課題について内容を検討。	90分
第3回	実習施設で実習を受けさせていただく。	
	【予習】実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】講義内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第4回	実習施設での臨地実習1日目 施設での実習計画による実習。	
	【予習】実習1日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第5回	厚生センターでのオリエンテーション翌日、実習施設からの課題を実施する。（標準8時間/実時間）	
	【予習】前日実施された厚生センターの資料を確認する。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第6回	実習施設で、栄養行政の実施状況や課題を学ぶ。実習施設からの課題について進捗状況を伝え、アドバイスをいただく。	
	【予習】実習施設からの課題を整理する。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第7回	前日にお聞きした栄養行政に関する課題をまとめる。	
	【予習】実習施設からの課題の要点をまとめておく。 自身の課題についてまとめる。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。指導担当者からのアドバイスをもとに、管理栄養士業務を確認する。自身の課題についても整理する。	60分
第8回	事後指導 第1回目 実習施設の課題を完成させて、施設へ提出する。	
	【予習】施設からの課題をまとめる。	90分
	【復習】各自の課題をまとめる。	90分
第9回	事後指導 第2回目 実習のまとめ 実習報告用資料作成。実習報告書冊子作成。 報告会のパワーポイントの要点をまとめる。	
	【予習】発表内容、要点・資料の確認。	90分
	【復習】パワーポイント、口述原稿等確認。	90分
第10回	事後指導 第3回目 実習報告会 質疑 講評。	
	【予習】発表内容、口述練習、確認。	0分
	【復習】実習で学んだ内容から管理栄養士業務を振り返り、降雨後の学習で補う必要のある知識技術を確認し、その充実に努める。	0分

第11回	校外実習（臨地実習）を実習先及び学内実習で45時間（以上）行うので授業はない。	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第12回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第13回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第14回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第15回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分

授業科目名	健康管理概論			科目コード	A133-30				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	瀧波 賢治					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	公衆衛生学、公衆衛生学、公衆栄養学、公衆栄養学特論、保健衛生学特論		後継科目						
関連科目	運動生理学特論、保健衛生学特論、臨床栄養学特論、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)・栄養士免許・管理栄養士国家試験受験の各資格に必須								
授業の概要	集団としての健康レベルを評価するための指標を概観した上で感染症や主要な生活習慣病の疫学および予防対策について講義し、人生の各ステージにおける健康管理のあり方について学ぶ。一部のトピックについては討論形式の発表を実施する。								
学習目標	感染症や主要な生活習慣病の疫学および予防対策について理解し、ライフステージごとの健康管理の現場で適用できる能力を身に付けることを目標とする。								
キーワード	保健統計、疫学、感染症、生活習慣病、悪性新生物、循環器疾患、糖尿病、メタボリックシンドローム、健康日本21、一次予防、二次予防、三次予防								
テキスト・ 参考書等	テキスト：尾島 俊之、堤 明純 編著「基礎から学ぶ 健康管理概論（改訂第5版）」、南江堂（2020） 参考書：「国民衛生の動向 2021/2022」（2021年8月31日発行予定）								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	わが国の保健統計の推移と現状を理解した上で、高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病の疫学、病態、治療、予防に関する最新の知識ならびに考え方を修得する。								
LO-2									
LO-3	疾病予防や健康増進に関するテーマについて、多くの情報の中から適切な情報を選んで総合的に分析し、わかりやすく説明する能力を身に付ける。								
LO-4									
LO-5									
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		20		10				100
LO-1	70								70
LO-2									
LO-3			20		10				30
LO-4									
LO-5									
備考	各回の講義内容に関するレポートの提出を求めるほか、講義に関連するトピックについて短時間の発表を随時行っていただきます。提出されたレポートについては、コメントをつけて学生に返却します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	健康の概念と予防医学、健康づくり施策と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（1～14、85～90ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直し、健康や予防医学の概念および健康増進対策についての理解を深める。	120分
第2回	人口統計と保健統計の指標	
	【予習】教科書の該当部分（53～83ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直し、人口動態統計、人口動態統計および保健統計についての理解を深める。	120分
第3回	疾病の原因究明と健康管理のための疫学	
	【予習】教科書の該当部分（15～37ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、疫学の基礎と研究事例についての知識を整理し、疾病の原因究明と予防における疫学の役割についての理解を深める。	120分
第4回	生活習慣と健康・栄養・運動・休養・嗜好品	
	【予習】教科書の該当部分を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、多くの生活習慣病の発症や予防に関わる栄養・運動・休養・嗜好品の要因について確認する。	120分
第5回	悪性新生物の予防と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（119～124ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、悪性新生物の発症要因について整理し、予防対策を確認する。	120分
第6回	循環器疾患の予防と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（124～128ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、循環器疾患の発症要因について整理し、予防対策を確認する。	120分
第7回	糖尿病、メタボリックシンドロームの予防と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（129～130ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して糖尿病の発症要因について整理し、メタボリックシンドロームや糖尿病の予防対策を確認するとともに糖尿病予備群や糖尿病患者に対する栄養指導の内容を確認する。	120分
第8回	骨粗しょう症、歯周病、痛風の予防と健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（130～131、166ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、QOLの低下をもたらす生活習慣病の発症要因と予防対策を確認する。	120分
第9回	地域保健、精神保健と社会保障制度	
	【予習】教科書の該当部分（130～131、166ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して、地域保健を担う組織の活動内容を確認し、ストレス社会で増大する精神疾患や新たに疾病と定義されたゲーム依存症などの背景を理解する。さらに、我が国における社会保障制度の内容についても理解を深める。	120分
第10回	感染症の予防対策	
	【予習】教科書の該当部分（131～136、190ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直して感染症の類型を理解し、結核対策や新興感染症対策を把握するとともに、予防接種の最新の動向を確認する。	120分

第11回	新型コロナウイルス感染症 - 世界と日本の動向と対策 -	
	【予習】第10回の講義プリントと教科書の131～136、190ページを読んでおく。	60分
	【復習】講義プリントとノートを読み直して新型コロナウイルス感染症の流行経緯を理解するとともに、Webサイトから世界の最新の流行状況や予防接種の実施状況を収集する。	120分
第12回	母子保健・母性衛生	
	【予習】教科書の該当部分（173～184ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、思春期～妊娠・出産期～子育て期をカバーする母子保健（母性衛生）の対策を理解する。	120分
第13回	学校保健	
	【予習】教科書の該当部分（185～195ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、幼稚園～大学の園児、児童、生徒、学生および教職員の健康管理と安全対策を担う、学校保健活動の内容や学校給食の役割について理解する。	120分
第14回	産業保健・労働衛生	
	【予習】教科書の該当部分（197～210ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、代表的な職業病の原因と症状を理解するとともに、作業者を有害要因から守るための労働衛生の3管理（作業環境管理、作業管理、健康管理）の概要を把握する。	120分
第15回	高齢者の健康管理	
	【予習】教科書の該当部分（161～172ページ）を読んでおく。	60分
	【復習】教科書、講義プリントとノートを読み直すことにより、高齢者の生理的な特性や生活習慣病などの有病率を理解した上で、高齢者の健康管理について、医療制度や介護制度のほか高齢者雇用の観点から考える。	120分

授業科目名	調理学特別実習			科目コード	A135-12				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 給食の運営		担当教員名	半田 彩実					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	実習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	調理学特論		後継科目						
関連科目	食品学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学) 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	食べ物とおいしさの関係が健康につながるという調理を目指し、調理方法の比較、官能評価の手法と実践、環境に配慮したエコクッキングなどを通じて、食材の特性とおいしさの関係を追求しながら調理の果たす役割について修得する。また、食品の安全性や衛生管理についても意識しながら、実践的に学ぶ。								
学習目標	調理学の専門的知識をもとに素材の調理特性を生かし、おいしく調理をすることができる。 高度な調理技術を身につける。 調理学の専門知識をもとに分析し、改善のための方法を立案できる。								
キーワード	官能評価 環境に配慮した調理 地域による料理の特徴 調理比較 薬膳料理								
テキスト・ 参考書等	テキスト：川端晶子他編「時代とともに歩む 新しい調理学（第2版）」，学建書院								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1									
LO-2	高度な専門的知識をもとに調理のために必要な確かな技術・実践力を修得している。								
LO-3	調理学の専門知識をもとに分析・把握をし、改善のための方法を立案できる能力を備えている。								
LO-4	授業内容について疑問に思ったことなどを積極的に調べたり、調理のポイントを意欲的にまとめることができる。								
LO-5	専門職に相応しいモラルや態度を備えている。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			30		20	50			100
LO-1									
LO-2						30			30
LO-3					20				20
LO-4			30						30
LO-5						20			20
備考	その他Aは、各回の実習や実技試験における調理技術および授業の態度・意欲などを総合的に評価する。 授業内容をまとめた調理レポートは、確認後に返却をする。 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施する：実習 なお、実習内容は、食材などの都合で変更することがある。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション：授業の進め方の説明 炊飯の確認	
	【予習】炊飯方法やポイントを思い出しておく	20分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第2回	中国料理の実習	
	【予習】中国料理の特徴を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第3回	日本料理の実習	
	【予習】日本料理の特徴を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第4回	西洋料理の実習	
	【予習】西洋料理の特徴を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第5回	米の比較	
	【予習】ジャポニカ米とインディカ米の違いを確認しておく	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第6回	ゲル化の調理比較	
	【予習】調理において、ゲル化させる方法を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第7回	調理工程の比較	
	【予習】ひき肉の調理のポイントを確認しておく	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第8回	官能評価の手法と検討	
	【予習】味・温度・大きさなど、関心のある食品のおいしさについて考えてくる	60分
	【復習】調査がきちんとできるか確認する	60分
第9回	官能評価の実践	
	【予習】調査に必要な材料等を準備し、手順を確かめる	30分
	【復習】得られた結果を見直す	30分
第10回	官能評価の分析と発表準備	
	【予習】結果から、どのようにまとめられるか、どのようなことが言えるかなどを自分なりに考える	60分
	【復習】分かりやすい発表になるよう練習をする	60分

第11回	薬膳料理講習会	
	【予習】薬膳料理とは何か、材料と生薬、効能について調べる	30分
	【復習】レポートを作成する	120分
第12回	官能評価の発表	
	【予習】結果・考察を発表できるように資料を完成させる	60分
	【復習】結果から、栄養士・管理栄養士として活かせることを考える	120分
第13回	実技試験	
	【予習】実技試験に備えて練習をする	120分
	【復習】実技試験の内容を振り返り、良かった点および改善点を考える	60分
第14回	環境に配慮した料理	
	【予習】環境に配慮した調理の方法を考え、スムーズに調理できるようにする	30分
	【復習】レポートを作成する	120分
第15回	世界の料理の実習	
	【予習】世界の伝統的料理について調べる	30分
	【復習】レポートを作成する	120分

授業科目名	給食管理特論			科目コード	A135-20				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 給食の運営	担当教員名	太田 裕美子						
実務経験	管理栄養士・栄養教諭として、県内小学校等に勤務し、学校給食管理や食に関する指導を行っていた経験をいかし、栄養士免許取得に必要な知識や技術を指導する。								
開講時期	2年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	選択	単位数	2単位						
前提科目(知識)	情報処理特論 経営管理特論 (短期) 大学等で履修した給食管理論、または類似科目	後継科目							
関連科目	情報処理特論、経営管理特論、調理学特論I、調理学特論II								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	給食管理を円滑に行うための食事計画や給食サービス、食品流通、給食組織・経費、安全等を総合的に判断し、満足度の高い食事のマネジメントができる能力を培うとともに、給食経営の組織管理やマーケティングの基本と応用力を身につける。								
学習目標	管理栄養士国家試験に合格し得る「給食経営管理論」の知識・能力を修得すること。								
キーワード	給食経営管理 栄養管理 管理栄養士国家試験								
テキスト・ 参考書等	幸林友男 他著書 栄養科学シリーズ「給食経営管理論」 講談社								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	給食の運営や関連の資源を総合的に判断し、栄養面、安全面、経済面など全般のマネジメントを行う能力がある								
LO-2	給食運営の知識を基に職務遂行のための確かな技術・実践力を修得している								
LO-3	適切な栄養管理ができ、計画・立案ができる								
LO-4									
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい倫理観、経営管理などの全人的な総合力が備わっている								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	60		40						100
LO-1	40		10						50
LO-2	10		10						20
LO-3	10		10						20
LO-4									
LO-5			10						10
備考	授業のワークシートやレポートにはコメントを書いて学生に返却します。練習問題等は正答を解説します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	「オリエンテーション」授業方針の説明 給食の概要について理解する	
	【予習】給食の概要、健康増進法および給食に関する関連法規について理解する	60分
	【復習】給食の概要について理解を深める	120分
第2回	給食システム、給食を提供する施設と関連法規について理解する	
	【予習】給食システム、給食を提供する施設と関連法規について理解する	60分
	【復習】給食の概念についての理解を深める	120分
第3回	給食経営管理の概念について説明する	
	【予習】給食経営管理の概念について理解する	60分
	【復習】給食経営管理について理解を深める	120分
第4回	給食における栄養・食事管理 栄養・食事のアセスメント、日本人の食事摂取基準について説明する	
	【予習】栄養・食事のアセスメント、日本人の食事摂取基準、給与栄養目標量設定について理解する	60分
	【復習】栄養・食事のアセスメントについて理解を深める	120分
第5回	給食における栄養・食事管理 栄養・食事計画の実施、評価、改善について説明する	
	【予習】栄養・食事計画の実施、評価、改善について理解しておく	60分
	【復習】栄養・食事計画の実施、評価、改善について理解を深める	120分
第6回	給食の品質について説明する	
	【予習】給食の品質を理解しておく	60分
	【復習】給食の品質について理解を深める	120分
第7回	給食の生産（調理） について説明する	
	【予習】給食の生産（原価・食材）について理解しておく	60分
	【復習】給食の生産（調理）について理解を深める	120分
第8回	給食の生産（生産と提供） について説明する	
	【予習】給食の生産（調理）と提供について理解しておく	60分
	【復習】給食の生産（調理）について理解を深める	120分
第9回	給食の安全・衛生について説明する	
	【予習】給食の安全・衛生について理解しておく	60分
	【復習】給食の安全・衛生について理解を深める	120分
第10回	事故・災害時対策について説明する	
	【予習】事故・災害時対策を理解しておく	60分
	【復習】事故・災害時対策について理解を深める	120分

第11回	給食の施設・設備管理について説明する	
	【予習】施設・設備について理解しておく	60分
	【復習】給食の施設・設備について理解を深める	120分
第12回	給食の組織・人事管理について理解する	
	【予習】給食の人事・事務について把握しておく	60分
	【復習】給食の組織・人事管理について理解を深める	120分
第13回	国試対策のための練習問題と解説	
	【予習】国試に向けて問題点を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにしなおす。	60分
	【復習】実施した練習問題の問題点を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにする。	120分
第14回	国試対策のための練習問題と解説	
	【予習】これまでのテキスト、練習問題などすべての範囲を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにする。	60分
	【復習】これまでの内容をすべて確認し理解する	120分
第15回	総合的まとめを行い、期末試験に向けての学習ポイントを説明する	
	【予習】これまでのテキスト、練習問題などすべての範囲を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにする。	60分
	【復習】定期試験に向けてこれまでの内容をすべて確認し理解する	120分

授業科目名	栄養士総合特論			科目コード	A151-11				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	藤田 恭輔 高木 尚紘					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	学科及び専攻科の全専門科目・関連科目		後継科目	栄養総合特論					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	個人や社会の健康状態を的確にとらえオーダーメイドの指導計画に対応できる栄養士の基礎となる、広範囲にわたる栄養と健康に関する正確な専門知識の修得を確実なものとする。そのため、専攻科1年間・短大を含め3年間の知識を復習して、自らの中に体系化して確実に定着する。【オムニバス方式】 管理栄養士国家試験相当のテストは7月実施予定。授業の順序・内容は変更の可能性がある。								
学習目標	社会のニーズに対応しうる実力を備えた栄養士となるための総まとめとして、管理栄養士となるための基盤知識と・能力を育成し、後続科目で2年次後期の栄養士総合特論 の受講終了時に管理栄養士となり活躍するための能力の獲得を目指す。								
キーワード	管理栄養士国家試験 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 基礎栄養学 応用栄養学 臨床栄養学 調理学								
テキスト・ 参考書等	教科書： レビューブック 管理栄養士（メディックメディア） 管理栄養士国家試験過去問集（中央法規）								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士国家試験の基礎事項を繰り返し理解し、守備範囲を増やしつつ全範囲の知識を吸収し、国家試験の合格ラインを目指すこと。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	自らに不足してる管理栄養士全般の高度な知識を、不断に吸収し自分を高める姿勢を身につけること。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	85					15			100
LO-1	85								85
LO-2									
LO-3									
LO-4						15			15
LO-5									
備考	評価については、管理栄養士国家試験相当試験の結果を基に判断する。 A.授業の態度、参加意欲								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(藤田准教授) 基礎栄養学の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第2回	(藤田准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(生化学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第3回	(藤田准教授) 基礎栄養学の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第4回	(藤田准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(生化学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第5回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(解剖生理学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第6回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(病理学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第7回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(解剖生理学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第8回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち(病理学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第9回	(稗苗教授) 臨床栄養学(循環器系疾患の栄養管理)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第10回	(稗苗教授) 臨床栄養学(循環器系疾患の栄養管理)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分

第11回	(稗苗教授) 臨床栄養学(内分泌代謝疾患の栄養管理)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかり復習しておく。	90分
第12回	(稗苗教授) 臨床栄養学(内分泌代謝疾患の栄養管理)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかり復習しておく。	90分
第13回	(半田講師) 食べ物と健康(調理学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第14回	(半田講師) 食べ物と健康(調理学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第15回	(大森准教授) 応用栄養学の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第16回	(大森准教授) 応用栄養学の基本事項・知識の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第17回	知識の確認テストと回答	
	【予習】	0分
	【復習】	0分

授業科目名	栄養士総合特論			科目コード	A151-13				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	藤田 恭輔 高木 尚紘					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	学科及び専攻科の全専門科目・関連科目		後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	個人や社会の健康状態を的確にとらえオーダーメイドの指導計画に対応できる栄養士の基礎となる、広範囲にわたる栄養と健康に関する正確な専門知識の修得を確実なものとする。そのため、専攻科2年間・短大を含め4年間の知識を総復習し、自らの中に体系化する。【オムニバス方式】 管理栄養士国家試験相当のテストは11月実施予定。授業の順序・内容は変更の可能性はある。								
学習目標	社会のニーズに対応しうる実力を備えた栄養士となるための総まとめとして、管理栄養士として活躍するための知識・能力を育成し、修了後にも自発的・意欲的に現場でスキルアップ・能力向上に永続的に取り組む態度を獲得する。								
キーワード	管理栄養士国家試験 社会・環境と健康 食べ物と健康 栄養教育論 公衆栄養学 給食管理論								
テキスト・ 参考書等	教科書： レビューブック 管理栄養士（メディックメディア） 管理栄養士国家試験過去問集（中央法規）								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士国家試験の基礎事項を繰り返し理解し、守備範囲を増やしつつ全範囲の知識が吸収し、国家試験の合格ラインを目指すこと。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	自らに不足してる管理栄養士全般の高度な知識を、不断に吸収し自分を高める姿勢を身につけること。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	85					15			100
LO-1	85								85
LO-2									
LO-3									
LO-4						15			15
LO-5									
備考	評価については、管理栄養士国家試験相当試験の結果を基に判断する。 A.授業の態度、参加意欲								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(角田講師) 食べ物と健康(食品衛生学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第2回	(角田講師) 食べ物と健康(食品衛生学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第3回	(竹内教授) 食べ物と健康(食品加工学食品学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第4回	(竹内教授) 食べ物と健康(食品加工学食品学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第5回	(中根講師) 公衆栄養学の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第6回	(中根講師) 公衆栄養学の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第7回	(角田講師) 社会・環境と健康(公衆衛生学)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第8回	(角田講師) 社会・環境と健康(公衆衛生学)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第9回	(太田准教授) 給食管理論(給食管理の概念)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第10回	(太田准教授) 給食管理論(食事栄養品質管理)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分

第11回	(高木講師) 栄養教育論の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第12回	(高木講師) 栄養教育論の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第13回	(太田准教授) 給食管理論(給食管理の概念)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第14回	(太田准教授) 給食管理論(食事栄養品質管理)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第15回	・知識の確認と定着 管理栄養士国家試験の模擬試験第1回、その解答	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかりと復習しておく。	90分
第16回	・知識の確認と定着 管理栄養士国家試験の模擬試験第2回、その解答	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかりと復習しておく。	90分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目			担当教員名	竹内 弘幸				
実務経験									
開講時期	2年通年			授業の方法	演習				
必修・選択	必修			単位数	2単位				
前提科目(知識)	前提科目：特別研究（1年次）			後継科目					
関連科目	食品および栄養学系科目								
資格等 取得との関連	学士（栄養士）								
授業の概要	提示した研究テーマについて、調査または実験を行い、学位授与機構提出用の論文としてレポートをまとめる。また、研究成果については、学会にて発表を行う。								
学習目標	食品および栄養学な観点から、提示されたテーマについて深く調査・研究を行っていくことで、高い調査能力、論理的な思考力、レポート作成能力、プレゼンテーション能力を身に付ける。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	特になし								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究テーマに関連した深い知識を身に付けている。								
LO-2	調査や実験の手法や統計解析法など、研究に必要な研究手法を身に付けている。								
LO-3	設定された課題に対して必要となる情報は何か分かり、またその収集方法を知っている。課題解決のためのプロセス（研究方法）を考え出すことができる。得られた結果から、論理的に明解な結論を導き出すことができる。								
LO-4	研究内容について高い関心を持ち、課題解決に向けて意欲的に取り組んでいる。また、協働して働くことができる真摯な態度を持っている。								
LO-5	研究内容について、パワーポイントを用いて科学的で、わかりやすく説明することができる。豊かな人間性を持ち、栄養士の専門職としての使命感や責任感を持っている。								
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			60		20	20			100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3			20						20
LO-4						20			20
LO-5					20				20
備考	レポートは、コメントや添削を行なうなどのフィードバックを繰り返し行い、最終的に完成させる。 A:研究への関心、姿勢について評価。 授業は、毎回ディスカッションをしながら進めます。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	レポート作成 結果の表原案作成	
	【予習】表について原案について自分なりに作成してくる	60分
	【復習】	0分
第2回	レポート作成 結果の表作成	
	【予習】表の原案をもとに体裁をととえてくる	60分
	【復習】	0分
第3回	レポート作成 結果の図原案作成	
	【予習】図の原案を自分なりに考えてくる	60分
	【復習】	0分
第4回	レポート作成 結果の図作成	
	【予習】原案をもとに図を見やすく整えてくる	60分
	【復習】	0分
第5回	レポート作成 方法についての項目書き出し	
	【予習】方法についての項目を考えてくる	0分
	【復習】	0分
第6回	レポート作成 方法について文章化	
	【予習】方法について文章化してくる	60分
	【復習】	0分
第7回	レポート作成 方法および結果の内容確認	
	【予習】方法と内容について内容を確認して問題点をあげておく	60分
	【復習】	0分
第8回	レポート作成 方法および結果の修正	
	【予習】方法および結果について修正案を考えてくる	60分
	【復習】	0分
第9回	レポート作成 緒論の項目作成	
	【予習】緒論の項目について原案を考えてくる	60分
	【復習】	0分
第10回	レポート作成 緒論の文章化(前半2項目)	
	【予習】緒論の前半部分について文章化してくる	60分
	【復習】	0分

第11回	レポート作成 結論の文章化(後半2項目)	
	【予習】結論の後半部分について文章化してくる	60分
	【復習】	0分
第12回	レポート作成 目的の内容決定	
	【予習】研究目的の流れを考えてくる	60分
	【復習】	0分
第13回	レポート作成 目的の文章化	
	【予習】目的について文章化してくる	60分
	【復習】	0分
第14回	レポート作成 考察の内容について	
	【予習】考察の内容案について考えてくる	60分
	【復習】	0分
第15回	レポート作成 考察に必要な文献調査	
	【予習】考察に必要な文献を下調べしてくる	60分
	【復習】	0分
第16回	レポート作成 考察の文章化(研究ハイライト部分のまとめ)	
	【予習】本研究から導き出される結論について纏めておく	60分
	【復習】	0分
第17回	学会発表の準備 要旨作成	
	【予習】学会発表要旨案の作成	60分
	【復習】	0分
第18回	学会発表の内容案の作成	
	【予習】学会発表の内容案について考えてくる	60分
	【復習】	0分
第19回	学会発表用のスライド作成 はじめにおよび目的	
	【予習】学会スライドについてあらかじめ自分なりに作成してくる	60分
	【復習】	0分
第20回	学会発表用スライド作成 結果	
	【予習】学会スライドについてあらかじめ自分なりに作成してくる	60分
	【復習】	0分

第21回	学会発表用スライド作成 考察およびまとめ	
	【予習】学会スライドについてあらかじめ自分なりに作成してくる	60分
	【復習】	0分
第22回	学科発表原稿の作成および発表練習	
	【予習】学会発表用の原稿を自分なりに作成してくる	60分
	【復習】	0分
第23回	レポート作成 考察の文章化（先行研究との比較）	
	【予習】先行研究について調べておく	60分
	【復習】	0分
第24回	レポート作成 考察の文章化（理由やメカニズム等について）	
	【予習】得られた結果の理由やメカニズムについて案を考えてくる	60分
	【復習】	0分
第25回	レポート作成 考察の文章化（サブデータの解説）	
	【予習】得られたサブデータの解説案を考えてくる	60分
	【復習】	0分
第26回	レポート作成 考察の文章化（研究の限界について）	
	【予習】研究の限界について案を纏めておく	60分
	【復習】	0分
第27回	レポート作成 まとめ部分	
	【予習】まとめ部分について内容案を纏めておく	60分
	【復習】	0分
第28回	レポート作成 要旨	
	【予習】要旨の部分について纏めておく	60分
	【復習】	0分
第29回	特別研究発表会の準備・スライド作成	
	【予習】研究発表会のスライド案を作成しておく	60分
	【復習】	0分
第30回	特別研究発表会の発表練習	
	【予習】発表会の練習をしておく	60分
	【復習】	60分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目	担当教員名	大森 聡						
実務経験									
開講時期	2年通年	授業の方法	演習						
必修・選択	必修	単位数	2単位						
前提科目(知識)	前提科目：特別研究	後継科目							
関連科目									
資格等 取得との関連	学士（栄養士）								
授業の概要	提示した研究テーマについて、調査または実験を行い、学位授与機構提出用の論文としてレポートをまとめる。また、研究成果については、学会にて発表を行う。								
学習目標	食品および栄養学な観点から、提示されたテーマについて深く調査・研究を行っていくことで、高い調査能力、論理的な思考力、レポート作成能力、プレゼンテーション能力を身に付ける。								
キーワード	研究 論文 プレゼンテーション								
テキスト・ 参考書等	授業の中で随時配布								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	自身の研究テーマに関する専門的な知識を身に付けている。								
LO-2	自身の研究テーマに関する研究手法を身に付けている。								
LO-3	自身の研究テーマに関する情報の収集および課題の解決方法を身に付けている。								
LO-4	研究結果から導き出された問題について、自ら解決する方法を考えることができる。								
LO-5	自身の研究テーマに対して、自ら説明することができる。								
評価方法 / LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)						100			100
LO-1						20			20
LO-2						20			20
LO-3						20			20
LO-4						20			20
LO-5						20			20
備考	A:レポート作成に取り組む姿勢を総合的に評価する 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します:ディスカッション								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	レポート作成 結果	
	【予習】結果について図表を作成してくる	120分
	【復習】	90分
第2回	レポート作成 結果	
	【予習】結果について図表を作成してくる	120分
	【復習】	90分
第3回	レポート作成 方法	
	【予習】方法の文章作成	120分
	【復習】	90分
第4回	レポート作成 方法	
	【予習】方法および結果について修正すべき箇所を修正する	120分
	【復習】	90分
第5回	レポート作成 方法	
	【予習】方法および結果について修正すべき箇所を修正する	120分
	【復習】	90分
第6回	レポート作成 方法	
	【予習】方法および結果について修正すべき箇所を修正する	120分
	【復習】	90分
第7回	レポート作成 序論 基本事項のまとめ	
	【予習】序論のうち研究の基本説明事項について文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第8回	レポート作成 序論 基本事項のまとめ	
	【予習】序論のうち研究の基本説明事項について文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第9回	レポート作成 序論 研究目的	
	【予習】研究目的について文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第10回	レポート作成 序論 研究目的	
	【予習】研究目的について文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分

第11回	レポート作成 考察	
	【予習】考察部分の文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第12回	レポート作成 考察	
	【予習】考察部分の文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第13回	レポート作成 考察 修正	
	【予習】考察部分の修正すべき点について修正した文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第14回	レポート作成 考察 修正	
	【予習】考察部分の修正すべき点について修正した文章を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第15回	レポート作成 要旨および引用部分の作成	
	【予習】要旨および引用文献について作成してくる	120分
	【復習】	0分
第16回	レポート作成 要旨および引用部分の作成	
	【予習】要旨および引用文献について作成してくる	120分
	【復習】	0分
第17回	レポート作成 全体確認	
	【予習】内容を確認し修正が必要な部分を確認する	90分
	【復習】修正が必要な部分について修正する	90分
第18回	レポート作成 全体確認	
	【予習】内容を確認し修正が必要な部分を確認する	90分
	【復習】修正が必要な部分について修正する	90分
第19回	学会発表準備	
	【予習】	0分
	【復習】学会発表用のスライド作成	120分
第20回	学会発表準備	
	【予習】	0分
	【復習】学会発表用のスライド作成	120分

第21回	学会発表の予行演習	
	【予習】発表原稿の作成	120分
	【復習】必要に応じて修正を行う	90分
第22回	学会発表の予行演習	
	【予習】発表原稿の作成	120分
	【復習】必要に応じて修正を行う	90分
第23回	学位申請用レポート作成と確認	
	【予習】必要書類の準備	120分
	【復習】	0分
第24回	学位申請用レポート作成と確認	
	【予習】必要書類の準備	120分
	【復習】	0分
第25回	学位授与試験対策	
	【予習】自分なりに想定問題を作成し、解答例を作成する	240分
	【復習】	0分
第26回	学位授与試験対策	
	【予習】自分なりに想定問題を作成し、解答例を作成する	240分
	【復習】	0分
第27回	学位授与試験対策	
	【予習】自分なりに想定問題を作成し、解答例を作成する	240分
	【復習】	0分
第28回	学位授与試験対策	
	【予習】自分なりに想定問題を作成し、解答例を作成する	240分
	【復習】	0分
第29回	学位授与試験対策	
	【予習】自分なりに想定問題を作成し、解答例を作成する	240分
	【復習】	0分
第30回	学位授与試験対策	
	【予習】自分なりに想定問題を作成し、解答例を作成する	240分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究		後継科目						
関連科目	その他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	管理栄養士養成と学士(栄養学)取得のため、これまで学んできた栄養士としての知識および技術を基礎として、管理栄養士としての栄養学に関する深い知識や技術を学ぶ。そして、その集大成として、栄養学に関する特定分野について、研究を行い、専門的・総合的に学び、論文にまとめ上げ、発表する。								
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文献が検索および講読することができる。 2. 研究計画を立案することができる。 3. 研究計画書に従い、研究を遂行することができる。 4. 得られた研究結果を論理的に考察できる。 								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等									
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究課題を遂行するための専門知識・理解力を修得している。								
LO-2	研究課題を遂行するための技術・実践力を修得している。								
LO-3	総合的・継続的な学修に基づく思考力・判断力・表現力を修得している。								
LO-4	自然および人間社会の現象に関心があり、意欲的に行動ができ、真摯な態度を修得している。								
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい全人的な総合力および積極的に社会貢献する力を修得している。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10		5				15
LO-2						5			5
LO-3			20		5	5			30
LO-4			15		5	10			30
LO-5			5		5	10			20
備考	提出課題(レポート)：レポートにまとめられた学習の成果・・・50% 成果発表：発表会における口頭発表および質疑応答・・・20% A：学修の過程における日常的な取り組み・・・30%								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の概要・目標、評価方法と基準、留意点の説明 研究倫理、利益相反についての解説	
	【予習】シラバスの内容をあらかじめ確認する。	30分
	【復習】オリエンテーションで説明したことをよく理解する。	60分
第2回	研究テーマ・研究計画の設定・見直し	
	【予習】特別研究 で実施した内容を復習する。	60分
	【復習】設定した研究テーマ・研究計画をよく理解する	60分
第3回	研究の考え方および手法	
	【予習】これまでに学んだ研究の手法についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】授業内容を振り返りよく理解する。	60分
第4回	統計の考え方および手法	
	【予習】これまでに学んだ統計についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】授業内容を振り返りよく理解する。	60分
第5回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第6回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第7回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第8回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第9回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第10回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分

第11回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第12回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第13回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第14回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第15回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第16回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第17回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第18回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第19回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第20回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分

第21回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第22回	学修成果レポートの作成 1	
	【予習】【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第23回	学修成果レポートの作成 2	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第24回	学修成果レポートの作成 3	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第25回	学修成果レポートの作成 4	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第26回	学修成果レポートの作成 5	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第27回	学修成果発表会 準備・リハーサル	
	【予習】発表会用のスライドを準備しておく	120分
	【復習】発表会用のスライドの修正	60分
第28回	学修成果発表会 発表	
	【予習】発表会の準備をしておく	60分
	【復習】質疑応答の内容の振り返り	60分
第29回	学修成果レポートの修正	
	【予習】発表会で指摘された事項を再考しておく	90分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第30回	学修成果レポートの完成・提出	
	【予習】レポート提出前の最終確認をしておく	90分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	太田 裕美子					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	給食管理、食品学、栄養学		後継科目	特別研究					
関連科目	食品学特論 ・ 、給食管理特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)								
授業の概要	特別研究 で習得した内容や実験結果を用いて、レポートを作成する。また、これまでの成果を学会等で発表する。								
学習目標	これまでの成果から論理的に結論を導き出し、レポートにまとめることができる。 他者にこれまでの研究内容をわかりやすく説明することができる。								
キーワード	学位試験 レポート								
テキスト・ 参考書等	必要に応じて配布する。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究テーマに関連した内容を理解している。								
LO-2									
LO-3	研究テーマに関する先行研究や実験の結果をわかりやすくまとめ、今後行うべき内容を考えることができる。								
LO-4	研究テーマに対して関心を持ち、問題解決に向けた意欲がある。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			70		30				100
LO-1			30						30
LO-2									
LO-3			40						40
LO-4					30				30
LO-5									
備考	レポートは、コメントや添削などを実施し、フィードバックを繰り返し行う。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	特別研究 の成果発表と今後の予定の検討	
	【予習】特別研究 の成果をPowerPointで作成し、発表ができるように準備する	120分
	【復習】不足な点を具体化する	120分
第2回	これまでの内容の見直しと修正	
	【予習】不足している点を書き出し、解決するための計画を立てる	60分
	【復習】他に必要なやるべきことを考える	60分
第3回	レポートの書き方	
	【予習】「新しい学士への途」のレポート箇所を読んでくる	30分
	【復習】レポートの構成を考える	60分
第4回	レポート執筆	
	【予習】自分で書けるところから書き始めてみる	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第5回	レポート執筆	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第6回	レポート執筆	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第7回	レポート執筆	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第8回	レポート執筆	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第9回	レポート執筆	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第10回	レポート執筆	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分

第11回	レポート執筆	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第12回	レポート執筆	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第13回	レポート執筆	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第14回	レポート執筆	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第15回	レポート執筆	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第16回	学会発表の準備	
	【予習】第1回のときに用いたPowerPointとこれまでの論文執筆から、発表の流れを考える	60分
	【復習】見やすいものになっているか見直す	30分
第17回	学会発表の準備	
	【予習】分かりやすい表現になっているか確認する	60分
	【復習】誤字脱字がないか最終確認をする	30分
第18回	学会発表の振り返りと今後の検討	
	【予習】学会発表時にいただいた意見をまとめる	60分
	【復習】論文内容を見直す	30分
第19回	レポート執筆と検討	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第20回	レポート執筆と検討	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分

第21回	レポート執筆と検討	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第22回	レポート執筆と検討	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第23回	レポート執筆と検討	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第24回	レポート執筆と検討	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	60分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第25回	レポートの完成	
	【予習】全体の文章を読み返し、誤字脱字がないか確認をする	60分
	【復習】レポート提出に必要な書類を揃え、提出する	120分
第26回	特別研究発表会の準備	
	【予習】第1回のときに用いたPowerPointと学会発表、これまでの論文執筆から発表の流れを再度考える	120分
	【復習】分かりやすい表現になっているか見直す	60分
第27回	特別研究発表会に向けたリハーサル	
	【予習】発表ができるよう、準備を整える	120分
	【復習】発表会に向けて練習をする	60分
第28回	学位授与試験対策	
	【予習】発表会時にいただいた意見をまとめる	60分
	【復習】発表会時にいただいた意見からの対策を考える	60分
第29回	学位授与試験対策	
	【予習】作成した論文を読み、予想される問題を作成して解答例を作成する	120分
	【復習】試験対策を行う	120分
第30回	まとめ	
	【予習】これまで特別研究で行ってきた2年間を振り返る	30分
	【復習】今回の学びで得たことから活かせる内容を考える	60分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	高木 尚紘					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究		後継科目						
関連科目	栄養教育論およびその他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)								
授業の概要	研究テーマについて、調査を行い、学位授与機構へ提出するレポートを作成する。 また、研究成果を学会等にて発表を行う。								
学習目標	得られた成果を論理的に考察し、レポートにまとめる 文献検索や購読することができる 研究成果について、わかりやすくプレゼンテーション等でわかりやすく説明できる								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	研究テーマに関連した論文や書籍を主体的に集めてください。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解力】 研究テーマに関連した知識を身につけている								
LO-2	【技術・実践力】 研究テーマに関連する調査手法を身につけている								
LO-3	【思考・判断力】								
LO-4	【関心・意欲・態度】 研究テーマについて関心を持ち意欲的に取り組んでいる								
LO-5	【人間性・コミュニケーション力】 研究内容についてわかりやすくプレゼンテーションを行うことができる								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			60		30	10			100
LO-1			40		10				50
LO-2			20						20
LO-3									
LO-4						10			10
LO-5					20				20
備考	A：研究への関心、姿勢について評価 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します：プレゼンテーション、ディスカッション								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 今後の予定、計画について解説	
	【予習】シラバスの内容を確認する	60分
	【復習】オリエンテーションでの説明を理解しておく	60分
第2回	年次のデータの見直し	
	【予習】特別研究 の内容を確認しておく	90分
	【復習】研究テーマ・研究計画について理解を深めておく	30分
第3回	レポート作成1 図表(案)作成	
	【予習】自分なりに結果をまとめ、図表(案)を作成する	120分
	【復習】	0分
第4回	レポート作成2 図表(案)の調整	
	【予習】図表(案)を元に体裁を整えておく	120分
	【復習】	0分
第5回	レポート作成3 図表の作成	
	【予習】図表(案)を元に図表の完成を目指す	120分
	【復習】	0分
第6回	レポート作成4 完成した図表を元に討論を実施	
	【予習】参考文献等を用意しておく	120分
	【復習】	0分
第7回	レポート作成5 方法について(案)を作成する	
	【予習】方法の項目について考えてくる	120分
	【復習】	0分
第8回	レポート作成6 方法について文章化を行う	
	【予習】前回までの内容を理解し、自分なりに文章にしてくる	120分
	【復習】	0分
第9回	レポート作成7 方法の内容確認	
	【予習】方法について内容を確認し、不明点を明確にしておく	120分
	【復習】	0分
第10回	レポート作成8 結果の作成	
	【予習】結果について案を考えてくる	120分
	【復習】	0分

第11回	レポート作成9 結果の修正	
	【予習】結果について文章を自分なりに作成してくる	120分
	【復習】	0分
第12回	レポート作成10 緒言(案)の作成	
	【予習】緒言(案)を箇条書きでよいので文献等を参考にしながら作成してくる	120分
	【復習】	0分
第13回	レポート作成11 緒言の作成	
	【予習】緒言の文章化を行う	120分
	【復習】	0分
第14回	レポート作成12 目的(案)作成	
	【予習】研究目的の流れを考えてくる	120分
	【復習】	0分
第15回	レポート作成13 目的の作成	
	【予習】目的の文章化を行う	120分
	【復習】	0分
第16回	レポート作成14 考察(案)の作成	
	【予習】考察(案)を書き出してくる	120分
	【復習】	0分
第17回	レポート作成15 考察(案)を元に文献調査を行う	
	【予習】必要な文献等を用意する	120分
	【復習】	0分
第18回	レポート作成16 考察の文章化	
	【予習】考察(案)を元に考察を文章にする	120分
	【復習】	0分
第19回	学会発表の準備 要旨作成	
	【予習】学会発表の要旨(案)作成	120分
	【復習】	0分
第20回	学会発表要旨の完成を目指す	
	【予習】要旨(案)の整理をしておく	120分
	【復習】	0分

第21回	学会発表スライド作成 1 目的	
	【予習】学会発表用のスライド(案)目的部分について作成してくる	120分
	【復習】	0分
第22回	学会発表スライド作成 2 方法、結果	
	【予習】学会発表用のスライド(案)方法、結果部分について作成してくる	120分
	【復習】	0分
第23回	学会発表スライド作成 2 考察、まとめ	
	【予習】学会発表用のスライド(案)考察、まとめ部分について作成してくる	120分
	【復習】	0分
第24回	学会発表原稿の作成	
	【予習】学会発表の原稿を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第25回	学位レポートの作成	
	【予習】	120分
	【復習】レポート内容の確認、加筆修正	0分
第26回	学修成果発表会の発表スライド、原稿の作成	
	【予習】スライド、原稿の案を作成する	120分
	【復習】スライド、原稿を作成する	0分
第27回	発表会リハーサル	
	【予習】発表スライドの内容を確認しておく	120分
	【復習】発表スライドや原稿の修正がある場合、修正を行う	0分
第28回	学習成果発表会にてプレゼンテーションの実施	
	【予習】発表リハーサルを入念に行う	120分
	【復習】質疑応答の振り返りを行う。	0分
第29回	学位授与試験対策	
	【予習】発表会での意見をまとめ、対策を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第30回	学位授与試験対策	
	【予習】執筆した学位レポートを読み、予想される問題について回答例を作成してくる	120分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究				科目コード	A151-33			
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	樋口 康彦					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究(1年次)		後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	教員の支援のもと、心理的な側面が食行動に与える影響について研究する。								
学習目標	論文を読みこなせるようになり、簡単な調査ができ、問題を解決する思考力を養う。								
キーワード	健康意識、食行動								
テキスト・ 参考書等	テキストや参考書は特にありません。インターネットから論文をダウンロードしたり、国立国会図書館から自分の研究に関連する論文を取り寄せてください。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	調査に関する知識を身につける。								
LO-2	データ収集および分析ができる。								
LO-3	調査結果を考察し、論文にまとめる。								
LO-4	調査のノウハウを習得することに意欲的である。								
LO-5	有益な調査をデザインし、得られた結果をうまく伝える。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			50						50
LO-2			20						20
LO-3			10						10
LO-4			10						10
LO-5			10						10
備考	レポートは採点后、コメントをつけて返却する。グループワークを中心に進めていく。プレゼンテーションの練習を行う。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第2回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第3回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第4回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第5回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第6回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第7回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第8回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第9回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第10回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分

第11回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第12回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第13回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第14回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第15回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第16回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第17回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第18回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第19回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分
第20回	データ分析の結果を元に、レポートを執筆する。	
	【予習】レポート作成の方法について勉強しておく。	60分
	【復習】考察や文章に間違いがないかどうか、確認する。	60分

第21回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第22回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第23回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第24回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第25回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第26回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第27回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第28回	学会発表に向けてスライド、ポスター等を作成する。	
	【予習】学会発表の方法について調べておく。	60分
	【復習】作成したスライド、ポスターの内容を確認する。	60分
第29回	学会発表で想定される質問に対し、適切な答えを考える。	
	【予習】想定される質問について考えておく。	60分
	【復習】適切な答えを、ノートにまとめておく。	60分
第30回	学会発表で想定される質問に対し、適切な答えを考える。	
	【予習】想定される質問について考えておく。	60分
	【復習】適切な答えを、ノートにまとめておく。	60分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	角田 香澄					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)								
授業の概要	提示した研究テーマについて実験を行い、学位授与機構にレポート提出する。また、研究成果を学会にて発表する。								
学習目標	教員指導のもと、研究計画を立案し、実験を行い、先行知見に基づき考察を行う。論文作成に必要なプロセスを理解し実行できるようになることが目標である。								
キーワード	衛生、微生物、学士(栄養学)								
テキスト・ 参考書等	論文検索サイト等を用いて自身で収集すること。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	テーマ(周辺領域も含む)に関する知識を身につけている。								
LO-2	自身が用いる実験方法や検定方法を身につけている。								
LO-3	実験結果から結論を導き出すことができる。								
LO-4	テーマに関わる周辺知識を意欲的に調べている。								
LO-5	他者に伝わりやすいパワーポイント作成や説明ができる。								
評価方法 / LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3			20						20
LO-4			20						20
LO-5			20						20
備考	執筆したレポートはコメントを添えて返却し、さらに推敲してもらいます。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	特別研究の概要を解説する。研究テーマに関連する内容の情報を提示する。先行研究検索の方法を伝える。	
	【予習】昨年度生の学位レポートを読む。	60分
	【復習】研究テーマに関連する先行研究を検索し、その内容を確認する。	60分
第2回	研究テーマに関連する先行研究を検索し、関連する論文はコピーをとっておく。	
	【予習】研究テーマに関連する先行研究を検索し、その内容を確認する。	60分
	【復習】収集した先行研究の論文を読み内容を理解する。	60分
第3回	収集した論文を読み内容を理解する。	
	【予習】関連する論文を集めコピーをとっておく。	120分
	【復習】収集した論文を整理する（表にまとめる）。	0分
第4回	収集した論文を読み内容を理解する。	
	【予習】関連する論文を集めコピーをとっておく。	60分
	【復習】収集した論文を整理する（表にまとめる）。	60分
第5回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。（1）	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第6回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。（2）	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第7回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。（3）	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第8回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。（4）	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第9回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。（5）	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第10回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。（6）	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分

第11回	実験(1)	
	【予習】実験のプロトコルを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第12回	実験(2)	
	【予習】実験のプロトコルを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第13回	実験(3)	
	【予習】実験のプロトコルを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第14回	実験(4)	
	【予習】実験のプロトコルを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第15回	実験(5)	
	【予習】実験のプロトコルを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第16回	実験(6)	
	【予習】実験のプロトコルを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第17回	図表作成(1)	
	【予習】使用するデータを検討	60分
	【復習】引き続き図表作成	60分
第18回	図表作成(2)	
	【予習】引き続き図表作成	60分
	【復習】引き続き図表作成	60分
第19回	図表作成(3)	
	【予習】引き続き図表作成	60分
	【復習】引き続き図表作成	60分
第20回	図表作成(4)	
	【予習】引き続き図表作成	60分
	【復習】引き続き図表作成	60分

第21回	統計処理	
	【予習】用いる統計方法について確認する。	60分
	【復習】引き続き統計処理を行う。	60分
第22回	統計処理	
	【予習】用いる統計方法について理解を深める。	60分
	【復習】引き続き統計処理を行う。	60分
第23回	統計処理	
	【予習】用いる統計方法について理解を深める。	60分
	【復習】再実験の必要性を再度検討する。	60分
第24回	結果を元にレポート作成	
	【予習】昨年度生の学位レポートを読む。	60分
	【復習】執筆する。	60分
第25回	結果を元にレポート作成	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第26回	結果を元にレポート作成	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第27回	結果を元にレポート作成	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第28回	結果を元にレポート作成	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第29回	結果を元にレポート作成	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第30回	結果を元にレポート作成	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】完成させる。	60分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	中根 一恵					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究		後継科目						
関連科目	その他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)								
授業の概要	学士(栄養学)取得のため、栄養士としての知識、技術を基礎として調査、研究を行う。 研究テーマについて、専門的に学び最終的には論文にまとめ、学会発表を行う。								
学習目標	1.文献検索、文献を講読することができる 2.研究計画を立てることができる 3.研究を責任をもって実施することができ、得られた結果を理論的に考察することができる 4.研究の成果を分かりやすく相手に伝えることができる								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション								
テキスト・ 参考書等	必要に応じて各自で文献を収集する								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究内容に関する専門知識・理解力を修得している								
LO-2	継続的に学び、研究を実施するために必要な実践力を身につけている								
LO-3	研究内容を深く理解し、結果を踏まえて考察をすることができる								
LO-4	テーマに係わる内容について意欲的に調べたり、行動したりすることができる								
LO-5	相手の立場にたち、他者が理解しやすい説明をすることができる								
評価方法 / LO(学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10		5				15
LO-2			10			10			20
LO-3			10			5			15
LO-4			10		5	10			25
LO-5			10		10	5			25
備考	課題(レポート): 研究内容についての学修成果・・・50% 成果発表: 発表会、学会発表における口頭発表・・・20% A: 日常的な取り組み・・・30% レポートや課題は、コメントを記入し返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の概要、目標、評価方法についての説明	
	【予習】シラバスの内容を確認する	30分
	【復習】オリエンテーションの内容を理解する	30分
第2回	研究テーマ・研究計画の設定・見直し(1)	
	【予習】特別研究 の内容を復習する	60分
	【復習】設定した研究テーマ・研究内容について理解を深める	90分
第3回	研究テーマ・研究計画の設定・見直し(2)	
	【予習】特別研究 の内容を復習する	30分
	【復習】設定した研究テーマ・研究内容について理解を深める	90分
第4回	調査・研究の準備(1)	
	【予習】研究の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第5回	調査・研究の準備(2)	
	【予習】研究の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第6回	調査・研究の実施・データ整理(1) 論文の講読	
	【予習】実験の手順などを予習 必要な論文を検索する	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第7回	調査・研究の実施・データ整理(2) 論文の講読	
	【予習】実験の手順などを予習 必要な論文を検索する	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第8回	調査・研究の実施・データ整理(3) 論文の講読	
	【予習】実験の手順などを予習 必要な論文を検索する	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第9回	調査・研究の実施・データ整理(4) 論文の講読	
	【予習】実験の手順などを予習 必要な論文を検索する	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第10回	調査・研究の実施・データ整理(5) 論文の講読	
	【予習】実験の手順などを予習 必要な論文を検索する	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分

第11回	研究結果のまとめ(1)	
	【予習】データ集計から得られた結果をまとめる	30分
	【復習】結果の再確認	90分
第12回	研究結果のまとめ(2) 統計処理など	
	【予習】データ集計から得られた結果をまとめる	30分
	【復習】統計処理の復習	90分
第13回	研究結果のまとめ(3) 統計処理など	
	【予習】データ集計から得られた結果をまとめる	30分
	【復習】統計処理の復習	90分
第14回	研究結果のまとめ(4) 統計処理など	
	【予習】データ集計から得られた結果をまとめる	30分
	【復習】統計処理の復習	90分
第15回	レポートの作成(1)	
	【予習】過去の学位試験のレポートを確認する	60分
	【復習】執筆する	60分
第16回	レポートの作成(2)	
	【予習】先行研究を調べ、理解する	30分
	【復習】内容の確認、執筆を継続する	60分
第17回	レポートの作成(3)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分
第18回	レポートの作成(4)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分
第19回	レポートの作成(5)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分
第20回	レポートの作成(6)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分

第21回	レポートの作成(7)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分
第22回	レポートの作成(8)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分
第23回	レポートの作成(9)	
	【予習】論文の原案を作成する	90分
	【復習】内容の確認、修正を行う	60分
第24回	レポートの作成(10)	
	【予習】論文内容の見直し、確認	90分
	【復習】	0分
第25回	発表用資料の作成(1)	
	【予習】スライドの流れを考える	90分
	【復習】スライドを見やすくする	30分
第26回	発表用資料の作成(2)	
	【予習】スライドの流れを考える	90分
	【復習】スライドを見やすくする	30分
第27回	発表用資料の作成(3)	
	【予習】スライドの流れを考える	90分
	【復習】スライドを見やすくする	30分
第28回	学位試験の対策(1)	
	【予習】想定される問題を予測し、解答例を作成する	90分
	【復習】研究内容について、理解を深める	30分
第29回	学位試験の対策(2)	
	【予習】想定される問題を予測し、解答例を作成する	90分
	【復習】研究内容について、理解を深める	30分
第30回	学位試験の対策(3)	
	【予習】想定される問題を予測し、解答例を作成する	90分
	【復習】研究内容について、理解を深める	30分

授業科目名	特別研究			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	半田 彩実					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究		後継科目						
関連科目	食品学特論 ・ , 食品衛生学特論, 調理学特論に関連する講義および実験・実習科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)								
授業の概要	特別研究 で習得した内容や実験結果を用いて、レポートを作成する。また、これまでの成果を学会等で発表する。								
学習目標	これまでの成果から論理的に結論を導き出し、レポートにまとめることができる。 他者にこれまでの研究内容をわかりやすく説明することができる。								
キーワード	学位試験 レポート								
テキスト・ 参考書等	適宜、必要に応じて配布するが、研究テーマに沿った先行研究が主なテキストになるので、主体的にインターネット等を用いて論文検索を行うこと。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	研究テーマに関連した内容を理解している。								
LO-2									
LO-3	これまでの成果を踏まえ、必要となる情報を収集・精査し、得られた結果から、論理的に結論を導き出すことができる。								
LO-4	研究内容の課題解決に向けて意欲的に取り組み、パワーポイントを用いてわかりやすく他者に研究内容を説明することができる。								
LO-5									
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			70		30				100
LO-1			30						30
LO-2									
LO-3			40						40
LO-4					30				30
LO-5									
備考	レポートは、コメントや添削などを実施し、フィードバックを繰り返し行う。 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施する：ディスカッション								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	特別研究 の成果発表と今後の予定の検討	
	【予習】特別研究 の成果をPowerPointで作成し、発表ができるように準備する	120分
	【復習】不足している点を書き出し、解決するための計画を立てる	60分
第2回	追加実験1	
	【予習】実験に必要な物を準備する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第3回	追加実験2	
	【予習】実験に必要な物を準備する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第4回	レポートの書き方	
	【予習】「新しい学士への途」のレポート箇所を読んでくる	30分
	【復習】レポートの構成を考える	60分
第5回	レポート執筆とディスカッション1	
	【予習】自分で書けるところから書き始めてみる	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第6回	レポート執筆とディスカッション2	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第7回	レポート執筆とディスカッション3	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第8回	レポート執筆とディスカッション4	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第9回	レポート執筆とディスカッション5	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第10回	レポート執筆とディスカッション6	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分

第11回	レポート執筆とディスカッション7	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第12回	レポート執筆とディスカッション8	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第13回	レポート執筆とディスカッション9	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第14回	レポート執筆とディスカッション10	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第15回	レポート執筆とディスカッション11	
	【予習】前回書き進めた文章を読み返し、文章の構成や分かりやすさを確認する	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第16回	学会発表の準備1	
	【予習】第1回のときに用いたPowerPointとこれまでの論文執筆から、発表の流れを考える	60分
	【復習】見やすいものになっているか見直す	30分
第17回	学会発表の準備2	
	【予習】分かりやすい表現になっているか確認する	60分
	【復習】誤字脱字がないか最終確認をする	30分
第18回	学会発表の振り返りと今後の検討	
	【予習】学会発表時にいただいた意見をまとめる	30分
	【復習】論文内容を見直す	30分
第19回	レポート執筆とディスカッション12	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第20回	レポート執筆とディスカッション13	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分

第21回	レポート執筆とディスカッション14	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第22回	レポート執筆とディスカッション15	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第23回	レポート執筆とディスカッション16	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第24回	レポート執筆とディスカッション17	
	【予習】全体の文章を読み返し、気になる点はよりよくなるように修正をする	30分
	【復習】ディスカッション内容を踏まえて、修正を繰り返しながら書き進める	120分
第25回	レポートの完成	
	【予習】全体の文章を読み返し、誤字脱字がないか確認をする	30分
	【復習】レポート提出に必要な書類を揃え、提出する	60分
第26回	特別研究発表会の準備	
	【予習】第1回のときに用いたPowerPointと学会発表、これまでの論文執筆から発表の流れを再度考える	60分
	【復習】分かりやすい表現になっているか見直す	30分
第27回	特別研究発表会に向けたリハーサル	
	【予習】発表ができるよう、準備を整える	120分
	【復習】発表会に向けて練習をする	60分
第28回	学位授与試験対策1	
	【予習】発表会時にいただいた意見をまとめる	30分
	【復習】発表会時にいただいた意見からの対策を考える	60分
第29回	学位授与試験対策2	
	【予習】作成した論文を読み、予想される問題を作成して解答例を作成する	30分
	【復習】試験対策を行う	60分
第30回	まとめ	
	【予習】これまで特別研究で行ってきた2年間を振り返る	30分
	【復習】今回の学びで得たことから活かせる内容を考える	30分

授業科目名	社会福祉特論			科目コード	A311-20				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 社会生活と健康		担当教員名	関 好博					
実務経験	地域福祉の推進団体である社会福祉協議会での勤務で得た知識や経験を活かし、授業に反映させる。								
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目	臨床心理学特論 公衆栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	日本の社会保障制度の全容を理解するための授業です。すべて講義形式で進めます。指定したテキストをもとに、今日の福祉・医療・保健など多岐にわたり、現在の制度や社会情勢などについて学んでいきます。								
学習目標	社会保障制度を構成する社会保険、社会福祉、さらには公的扶助や公衆衛生など広く学び、それぞれの現状と課題までの理解を目指します。また、管理栄養士として十分な知識が求められる保健医療にかかわる諸制度に関する理解を深めます。								
キーワード	生活保護、社会手当、公衆衛生、介護保険、年金、高齢者虐待、障害者総合支援法、権利擁護、医療保険など								
テキスト・ 参考書等	「社会保障入門2022」中央法規								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解】個人や集団に適切に栄養管理や栄養指導を行うための高度な専門知識と理解力を修得している。								
LO-2	【技能】ライフステージと栄養管理の実践、疾病と栄養管理の実践を行うための社会保障に関する技術・実践力を有している。								
LO-3	【思考力・判断力・表現力】課題に対して必要な情報を収集・選択し、科学的視点を持って論理的に判断できる。								
LO-4	【関心・意欲・態度】意欲的に行動でき、真摯な態度を持っている。								
LO-5	【人間性・社会性】豊かな人間性、生命への尊厳や職業に対する倫理観を備え、幅広い教養を有し、栄養の専門職としての使命感と責任感を持っている。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	80								80
LO-2	5								5
LO-3	5								5
LO-4	5								5
LO-5	5								5
備考	管理栄養士として働く上での基礎知識ともなる社会保障制度について学ぶ科目です。社会人としての一般常識でもあるので、積極的に授業に参加してください。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	国民生活と社会保障 社会保障制度の意義について理解する。	
	【予習】国民生活と社会保障 社会保障制度の意義について理解する。	90分
	【復習】社会保障の意義、目的、機能、役割、対象などを説明できる。	90分
第2回	社会保障制度の変遷 日本の社会保障制度の発達について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】社会の変化と社会保障制度の移り変わりの関係を説明できるようにする。	90分
第3回	一億総活躍社会の実現に向けた国の動き、高齢化と平均寿命	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】人口の高齢化、平均寿命の延伸、出生率の低下、核家族化、就業構造の変化、地域構造の変化について説明できるようにする。	90分
第4回	低下する出生率、世帯構造の変化と高齢者世帯の増加、就業構造の変化、地域構造の変化について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】我が国の社会構造の変化について説明できるようにする。	90分
第5回	国民の生活構造の変化、増加する社会保障給付と負担、社会保障制度改革に向けたこれまでの経緯について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】各自で厚生労働省のWebページを閲覧して、今日の授業内容を整理しておく。	90分
第6回	社会保障制度改革の全体像、まち・ひと・しごと創生、地域共生社会について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】厚生労働省のWebページも見ながら授業の振り返りをしておく。	90分
第7回	生活保護、生活困窮者自立支援制度、生活福祉資金、認知症高齢者等の権利擁護を理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】高齢者を取り巻く生活問題ほかについて説明できるようにする。	90分
第8回	高齢者保健福祉、介護保険制度、認知症施策、高齢者の住まいについて理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】新オレンジプランについて説明できるようにする。	90分
第9回	少子化対策、子育て支援策、保育施策、認定こども園、児童に関する手当について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】児童家庭福祉に関する施策を説明できるようにする。	90分
第10回	DV、母子保健施策、ひとり親家庭等への支援施策、育児休業、介護休業、障害者基本法について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】母子父子家庭や育児課程への支援策について説明できる。	90分

第11回	障害者総合支援法、障害保健福祉施策、虐待防止について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】身体障害、知的障害、精神障害に関する施策や障害者虐待の防止について説明できるようにする。	90分
第12回	福祉の行政組織や団体、社会福祉に従事する人々、その他（災害救助、被災者支援）について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】わが国の社会福祉の実施体制や社会福祉事業、社会福祉事業に従事する専門職と福祉人材センターの役割などを説明できるようにする。	90分
第13回	医療需要の変化、増大する国民医療費、病院と診療所、医療従事者の確保と質の向上、医療保険制度の概要、高齢者医療制度について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】医療保険制度に関わることを広く説明できるようにする。	90分
第14回	地域保健サービスの体系化、生活習慣病対策、結核・感染症施策、エイズ施策、臓器・造血幹細胞移植体制、がん対策、難病対策、薬局について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】わが国の保健医療に関する施策が説明できる。	90分
第15回	年金制度、雇用保険制度、労災保険制度について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】年金の概要ならびに課題と制度改革、ならびに雇用保険と労災保険について説明できる。	90分

授業科目名	発達心理学特論			科目コード	A313-13				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 栄養と健康		担当教員名	和澤 敦子					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論		後継科目	なし					
関連科目	社会福祉特論								
資格等 取得との関連									
授業の概要	<p>まず、発達心理学の基礎理論について学ぶ。次に、人の生涯を胎児期～乳児期、幼児期、児童期、青年期、成人期、高齢期に分けて、各段階に生じる心身の変化や発達課題などについて学ぶ。更に、発達障がい、環境（メディア、文化）が発達に及ぼす影響、ジェンダーについても学ぶ。</p>								
学習目標	人のさまざまな側面の発達について、理解を深めることを目標とする。								
キーワード	生涯発達、発達段階、発達課題								
テキスト・ 参考書等	資料を配布します。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	発達障がい、メディアや文化が発達に及ぼす影響について、きちんと理解していること。								
LO-2									
LO-3									
LO-4									
LO-5	人の各発達段階の特徴や発達課題について、きちんと理解していること。								
評価方法 / LO (学修成果)	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	20								20
LO-2									
LO-3									
LO-4									
LO-5	80								80
備考	アクティブラーニング（ディスカッション）を15回目の授業で実施します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション：発達心理学とは何か？ 発達の基本理論	
	【予習】配布資料-1の 生涯発達という考え方 を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-1と授業の内容を復習する。	60分
第2回	胎児期～乳児期の発達	
	【予習】配布資料-2の アタッチメントの形成 を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-2と授業の内容を復習する。	60分
第3回	幼児期の発達	
	【予習】配布資料-3の 心の理論 を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-3と授業の内容を復習する。	60分
第4回	児童期の発達	
	【予習】配布資料-4の ギャングエイジ を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-4と授業の内容を復習する。	60分
第5回	青年期の発達	
	【予習】配布資料-5の アイデンティティの模索 を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-5と授業の内容を復習する。	60分
第6回	成人期の発達（前半）	
	【予習】配布資料-6の 生活構造の変化 を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-6と授業の内容を復習する。	60分
第7回	成人期の発達（後半）	
	【予習】配布資料-7の 更年期 を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-7と授業の内容を復習する。	60分
第8回	高齢期の発達	
	【予習】配布資料-8の 高齢者の成長と発達 を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-8と授業の内容を復習する。	60分
第9回	ライフステージと食行動の特徴（前半）	
	【予習】配布資料-9の 乳幼児期の食行動 を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-9と授業の内容を復習する。	60分
第10回	ライフステージと食行動の特徴（後半）	
	【予習】配布資料-10の 青年期の食行動 を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-10と授業の内容を復習する。	60分

第11回	発達障がい(前半)	
	【予習】配布資料-1 1 の 発達障がいとは? を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-1 1 と授業の内容を復習する。	60分
第12回	発達障がい(後半)	
	【予習】配布資料-1 2 の 大人の発達障がい を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-1 2 と授業の内容を復習する。	60分
第13回	発達と環境(メディアと文化)	
	【予習】配布資料-1 3 の 電子メディアの普及と利用状況 を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-1 3 と授業の内容を復習する。	60分
第14回	ジェンダーの多様性	
	【予習】配布資料-1 4 の ジェンダーとは? を読んでおく。	30分
	【復習】配布資料-1 4 と授業の内容を復習する。	60分
第15回	授業で取りあげたテーマについてのディスカッション	
	【予習】授業で取りあげたテーマについて感想文を書く。	30分
	【復習】ディスカッションについて振り返る。	60分

授業科目名	経営情報特論			科目コード	A315-20				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 給食の運営		担当教員名	井坂 友紀					
実務経験	民間組織（産業別労働組合）での4年間の実務経験を活かし、働く現場の実態を踏まえた授業を展開します。								
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連									
授業の概要	ICT（情報通信技術）が目まぐるしく発展し、DX（デジタル・トランスフォーメーション）がビジネス上の喫緊の課題となる中、企業経営における情報の重要性はますます高まっています。本講義では、「経営情報」を基軸として、身近な企業の具体的な事例をもとに、経営戦略や経営管理の実態について学修します。事例の検討にあたっては、経営学上の重要概念やフレームワークとの関わりについても適宜言及します。								
学習目標	本講義の最終目標は、現代の企業組織における情報の収集・管理・分析・活用の実態を理解することです。具体的な学習目標は、以下の4つのトピックについて、身近な企業の事例をもとに説明できるようになることです。経営資源としての経営情報 経営情報と経営戦略 経営情報と経営管理 経営情報とイノベーション								
キーワード	フォード・システムとトヨタ生産方式、SWOT/バリューチェーン/STP/4P、イノベーションのジレンマ								
テキスト・ 参考書等	佐々木圭吾『みんなの経営学』日経ビジネス人文庫、2016年。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解力】 身近な企業の具体的な事例をもとに、企業の経営情報の管理・活用の現状や課題を理解することができる。								
LO-2	【技能・表現力】 経営情報と経営戦略・経営管理との関連等のトピックについて、事実関係を文章の形でわかりやすくまとめることができる								
LO-3	【思考・判断力】 経営情報の管理・活用の望ましいあり方という（「唯一の正解」のない）問いに対して、自らの見解を論理的に示すことが								
LO-4	【関心・意欲・態度】 経営情報に関わるトピックについて、自らの知識や考えを他者と積極的に他者と共有し、自らの理解・関心を深めることが								
LO-5									
評価方法/ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	40	20	20			20			100
LO-1	40	20							60
LO-2			10						10
LO-3			10						10
LO-4						20			20
LO-5									
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートは希望者にのみ返却します。 ・学習成果「その他」Aの評価基準は以下の通りです。 Webシラバスの毎回の授業アンケートを通じて、関心を抱いた論点や、疑問点、自らの見解等を論理的に示すことができるかどうかを評価します。 								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	経営情報の基礎(1) 受講生はGoogle Classroomに必ず参加してください。 https://classroom.google.com/c/NTAwMjk2MTcyNTQ4?cjc=dir7rlu 経営情報の基礎をテーマに、以下のトピックについて学修する データ・知識・情報 / 経営資源としての情報	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく 次回以降はGoogle Classroomを通じて配布します。	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第2回	経営情報の基礎(2) 経営情報の基礎をテーマに、以下のトピックについて学修する 情報化社会 / DX / ICTと経営情報	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第3回	Amazonにおける経営情報管理・活用(1) Amazonにおける経営情報管理・活用をテーマに、以下のトピックについて学修する Amazonの経営規模 / Amazonの本拠地 / Amazonの創業者	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第4回	Amazonにおける経営情報管理・活用(2) Amazonにおける経営情報管理・活用をテーマに、以下のトピックについて学修する Amazonの創業 / Amazonの取扱商品 / Amazonのイノベーション	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第5回	Amazonにおける経営情報管理・活用(3) Amazonにおける経営情報管理・活用をテーマに、以下のトピックについて学修する Amazonのイノベーションの深化 / テクノロジー企業化の加速	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第6回	生産管理(1) 生産管理をテーマに、以下のトピックについて学修する テイラーの科学的管理法 / フォード・システム / 労働の人間化	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第7回	生産管理(2) 生産管理をテーマに、以下のトピックについて学修する トヨタ生産方式 / セル生産方式	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第8回	セブン・イレブンにおける経営情報の管理・活用(1) セブン・イレブンにおける経営情報の管理・活用をテーマに、以下のトピックについて学修する コンビニエンス・ストア業界の基本構造 / セブン・イレブンのリーダー / セブン・イレブンの創業	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第9回	セブン・イレブンにおける経営情報の管理・活用(2) セブン・イレブンにおける経営情報の管理・活用をテーマに、以下のトピックについて学修する フランチャイズ・システム / 物流戦略 / 出店戦略	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第10回	セブン・イレブンにおける経営情報の管理・活用(3) セブン・イレブンにおける経営情報の管理・活用をテーマに、以下のトピックについて学修する 24時間営業 / 情報システム戦略 / その他のイノベーション	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分

第11回	経営戦略(1) 経営戦略をテーマに、以下のトピックについて学修する SWOT分析 / PEST分析 / 5Fs分析 / バリューチェーン分析	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第12回	経営戦略(2) 経営戦略をテーマに、以下のトピックについて学修する STP / 4P	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第13回	Appleにおける経営情報管理・活用(1) Appleにおける経営情報管理・活用をテーマに、以下のトピックについて学修する Appleの経営基本データ / Appleの本拠地 / Appleの創業者	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回の小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第14回	Appleにおける経営情報管理・活用(2) Appleにおける経営情報管理・活用をテーマに、以下のトピックについて学修する Appleの製品開発 / リーダーの追放 / リーダーの復帰と経営刷新	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】次回小テストで満点を取れるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分
第15回	Appleにおける経営情報管理・活用(3) Appleにおける経営情報管理・活用をテーマに、以下のトピックについて学修する イノベーション iMac / イノベーション iPodとiTunes / イノベーション iPhoneとApp Store	
	【予習】事前配布プリントを読み、わからない用語について予めインターネット等で調べておく	90分
	【復習】期末試験で十分な結果を出せるよう、講義プリントの読み込みやノート作成を行い、知識を定着させる	90分